

【学校教育目標】家庭や八幡小地域、中学校と連携し合い、「豊かな人間性とたくましい体を持ち、自ら学び自ら考え、協力してよりよい生活を創り出していく子ども」の育成



# 八幡小だより



2025年2月3日号  
北九州市立八幡小学校  
校長 澤野 孝雄

本校のスローガン 【時を守り 場を清め 礼を正す】

## 節分！ 豆まき たくさんの福を招き入れましょう！

今年はずりが節分でした。節分とは、季節の変わり目を意味しています。特に立春の前日は、昔から、豆まきをして、邪気を払う行事が各地で行われています。令和の現在、「鬼は外！福は内！」と豆をまく家庭も少なくなっているのではないのでしょうか。学校では、給食に節分豆が提供されていました。八幡っ子がたくさんの福を招き入れるように願っています。



## 学校の教育活動についてのアンケート結果



学校の教育活動についてのアンケートへご協力いただき、ありがとうございました。集計結果は第5回学校運営協議会でも熟議して、来年度以降の学校経営に繋げていきたいと考えています。また、先月の未来科学学習参観日には、お忙しい中、たくさんの保護者、地域の関係者の皆様にご来校いただき、子ども達の意欲も向上しました。併せて、感謝申し上げます。

## 八幡小学校の自慢の教育活動など⑩



未来科の学習の最後の紹介は、6年生です。6年生は、「平和な未来予想図～今を生きる！共に生きる！」というテーマを掲げ、昨年の年度当初から学習をスタートさせました。修学旅行で実施した平和学習やSDGsの17の目標について調べる活動を通して、自分達で課題を設定して、調査活動を行い、グループごとに考えをまとめ、探究的な学習に取り組みました。

先日の未来科学学習参観日には、その学習の成果を堂々と発表することができました。令和の日本型教育に求められている力の一つに「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」があげられます。本校は、全学年未来科の学習を通して、その力を育みたいと考えています。来年度以降も探究的な学びを生かした未来科の学習を推進していきたいと思ひます。

